

制作テーマに関する詳細

①テーマ		がん検診の啓発
②訴求内容の詳細及び留意事項など	背景及び現状	がんは日本人の死因の第1位であり、人口動態統計によると、令和6（2024）年の人口動態統計によると年間約38万人ががんで死亡している。また、日本人が生涯のうちにがんと診断される確率は2人に1人となっており、依然として、がんは県民の生命と健康にとって重大な問題である。一方で、早期に発見し治療すれば5年純生存率が高いがんも多くあり、ワクチン接種や抗ウイルス治療により予防できるがんもあることから、県民一人ひとりが、がんに関する正しい知識を持つことが必要である。
	訴求の主な対象者	県民全体
	具体的な訴求内容	・ 奈良県ではおよそ4人に1人ががんで亡くなっている。 ・ がん検診の啓発（がん検診を受けて早期に発見し治療すれば治る可能性が高い病気になってきている。）
	制作に関する留意事項	上記のとおり
	関連資料 URL	「第4期奈良県がん対策推進計画について」 https://www.pref.nara.lg.jp/site/gannet/learn/nara/kekaku.html 「奈良養生訓 【vol.181】 10月10日は奈良県がんと向き合う日（2025年10月号）」 https://www.pref.nara.lg.jp/documents/18965/kenmin05_1.pdf